

(平成21年3月分)

部 門	市況の概要
野 菜	<p>3月期の野菜の入荷状況は、土物類においては貯蔵品の割合が多く入荷増となったものの、多くの品目が天候不順の影響から入荷減となり、野菜全体の入荷量としては前年同期を4%下回った。</p> <p>価格は、天候不順により入荷が不安定となった品目を中心に単価高となったが、一方で天候不順による品質低下から単価安となる品目も見られ、野菜全体としては前年並みとなった。</p> <p>品目別には、はくさい、ほうれんそう、きゅうり、なす、トマト、ピーマンが入荷減の単価高となり、長大根、キャベツは入荷減の単価前年並み、レタス、ばれいしょは入荷前年並みの単価高、西洋にんじんは入荷減の単価安となった。</p> <p>根菜類は、入荷が7%減少し、価格は11%安となった。 葉菜類は、入荷が6%減少し、価格は前年並みとなった。 果菜類は、入荷が12%減少し、価格は23%高となった。 土物類は、入荷が7%増加し、価格は前年並みとなった。</p>
果 実	<p>3月期の果実の入荷状況は、柑橘類が裏作、いちご類は天候不順など、多くの品目が入荷減となり、豊作のりんご類が入荷増となったものの、果実全体の入荷量は前年同期を5%下回った。</p> <p>価格は、柑橘類、いちご類、メロン類が入荷減による単価高となり、りんご類については入荷増と出回り量の多さから単価安となり、果実全体としては前年並みとなった。</p> <p>品目別には、みかん、伊予柑、八朔、いちご類、アールスメロンが入荷減の単価高、ふじりんごが入荷増の単価安となり、不知火は入荷増の単価高となった。</p> <p>柑橘類は、入荷が10%減少し、価格は19%高となった。 りんご類は、入荷が10%増加し、価格は10%安となった。 いちご類は、入荷が16%減少し、価格は7%高となった。 メロン類は、入荷が30%減少し、価格は18%高となった。</p>

主要品目（野菜）	市況の概況
<p>【根菜類】 長大根</p>	<p>長崎県，滋賀県を中心に，徳島県，神奈川県，千葉県からの入荷。各産地とも，2月の気温上昇により秋冬物が前進出荷となったことから産地残量が少なく，入荷量は前年同期を11%下回った。</p> <p>価格は，入荷が集中した上旬は単価安で推移し，入荷の減少した下旬は単価高となったものの，全体としては前年並みとなった。</p>
<p>西洋人参</p>	<p>鹿児島県を中心に，徳島県，長崎県，愛知県，千葉県からの入荷。各産地とも天候不順で作柄が悪く，入荷量は前年同期を4%下回った。</p> <p>価格は，天候不順による品質低下が見られ，入荷減ながら前年同期を35%下回った。</p>
<p>【葉菜類】 はくさい</p>	<p>長崎県を中心に，熊本県，兵庫県，愛知県，茨城県からの入荷。各産地とも天候不順から不安定な入荷状況となり，全体の入荷量は前年同期を5%下回った。</p> <p>価格は，不安定な入荷状況から，前年同期を15%上回った。</p>
<p>キャベツ</p>	<p>愛知県を中心に，兵庫県，大阪府，滋賀県，鹿児島県からの入荷。各産地とも天候不順から不安定な入荷状況となり，全体の入荷量は前年同期を4%下回った。</p> <p>価格は，入荷減ながら，単価の低い小玉傾向での入荷により前年並みとなった。</p>
<p>ほうれんそう</p>	<p>京都府，徳島県を中心に，茨城県，滋賀県，長崎県からの入荷。主力の京都府，徳島県とも中旬以降の気温低下から入荷減となり，全体の入荷量としては前年同期を28%下回った。</p> <p>価格は，全国的な品薄状態から単価高で推移し，前年同期を50%上回った。</p>
<p>レタス</p>	<p>兵庫県，長崎県を中心に，徳島県，茨城県，岡山県からの入荷。各産地とも気温が低下した中旬以降は入荷が減少したものの，上旬は潤沢な入荷状況であったことから，全体の入荷量は前年並みとなった。</p> <p>価格は，不安定な入荷状況に加え，中旬以降は入荷減による単価高で推移したことから，全体としては前年同期を8%上回った。</p>

<p>【果菜類】 きゅうり</p>	<p>宮崎県，高知県を中心に，滋賀県，愛媛県，徳島県からの入荷。 各産地とも曇天や低温の影響から不安定な入荷状況となり，全 体入荷量としては前年同期を15%下回った。 価格は，不安定な入荷状況に加え，全国的な品薄状態から単価 高で推移し，前年同月を50%上回った。</p>
<p>なす</p>	<p>高知県を中心に，岡山県，徳島県からの入荷。 各産地とも曇天や低温の影響から不安定な入荷状況となり，全 体入荷量としては前年同期を8%下回った。 価格は，不安定な入荷状況から，前年同月を16%上回った。</p>
<p>トマト</p>	<p>熊本県を中心に，福岡県，三重県，佐賀県，京都府からの入荷。 各産地とも曇天や低温の影響から不安定な入荷状況となり，全 体入荷量としては前年同期を11%下回った。 価格は，入荷減から前年同月を24%上回った。</p>
<p>ピーマン</p>	<p>宮崎県を中心に，高知県，沖縄県，鹿児島県からの入荷。 主力の宮崎県では開花期の低温等による着果不良から作柄が 悪く，入荷量は前年同期を43%下回った。 価格は，大幅な入荷減により，前年同期を42%上回った。</p>
<p>【土物類】 ばれいしょ (メーク含む)</p>	<p>北海道を中心に，鹿児島県，長崎県からの入荷。 九州地方では，天候不順による収穫作業の遅れから不安定な入 荷状況となったものの，全体入荷量としては前年並みとなっ た。 価格は，九州産の不安定な入荷状況から単価高で推移し，前年 同期を23%上回った。</p>
<p>たまねぎ</p>	<p>北海道を中心に，長崎県，静岡県，兵庫県からの入荷。 低温等により生育の遅れていた長崎県，静岡県の新物が集中入 荷し，入荷量は前年同期を12%上回った。 不安定な入荷から単価高で推移した品目が多い中，比較的入荷 が安定していたことから需要が伸び，入荷増ながら価格は前年並 みとなった。</p>
<p>【その他野菜】 生しいたけ</p>	<p>徳島県を中心に，広島県，和歌山県，岡山県からの入荷。 広島県，岡山県での増産以降安定した入荷状況であり，入荷量 は前年並みとなった。 価格は，不況により上位等級の需要が低迷し，全体としては前 年同期を10%下回った。</p>

主要品目（果実）	市況の概況
みかん	<p>和歌山県を中心に，徳島県，香川県，福岡県からの入荷。 本年は裏年に当り，入荷量は前年同期を17%下回った。 価格は，入荷減により前年同期を27%上回った。</p>
伊予柑	<p>愛媛県を中心に，和歌山県，広島県からの入荷。 本年は裏作に当り，入荷量は前年同期を36%下回った。 価格は，入荷減により前年同期を37%上回った。</p>
八朔	<p>和歌山県を中心に，広島県，徳島県，大阪府，佐賀県からの入荷。 本年は裏作に当り，入荷量は前年同期を11%下回った。 価格は，入荷減により前年同期を10%上回った。</p>
不知火	<p>愛媛県を中心に，和歌山県，福岡県，佐賀県，広島県からの入荷。 各産地とも作付面積を増加しており，作柄も良好であったこと ら，入荷量は前年同期を23%上回った。 価格は，入荷増ながら，他の柑橘類が品薄状態であったこと により，前年同期を7%上回った。</p>
ふじ （サン含む）	<p>青森県を中心に，岩手県，秋田県からの入荷。 各産地とも豊作で，価格低迷から出荷調整を行っているもの の，入荷量は前年同期を4%上回った。 価格は，全国的な出回り量の多さに加え，傷果等の下位等級品 も入荷しており，前年同期を10%下回った。</p>
いちご	<p>熊本県，福岡県を中心に，大分県，佐賀県，長崎県からの入荷。 各産地とも天候不順により入荷状況は不安定で，結果として全 体の入荷量は前年同期を16%下回った。 価格は，入荷減により前年同期を7%上回った。</p>
アールス	<p>静岡県を中心に，高知県，宮崎県，愛知県からの入荷。 各産地とも昨年の加温用重油高騰によって生産意欲が低下し， 作付面積を減少したことから，入荷量は前年同期を32%下回っ た。 価格は，大幅な入荷減によって前年同期を22%上回った。</p>